

《 IV 教育目標の達成度と教育の効果 》

1 【単位認定について】

(1) 次の「単位認定の状況表」を例に、単位認定の方法と評価の実態を記載して下さい。なお、この表は平成20年度卒業生が入学時より卒業までに履修した科目について作成して下さい。

総合生活学科の単位認定の状況表 (平成20年度卒業生)

種別	授業科目名	授業形態	履修人員	主な単位の認定方法	単位取得状況 (%)			最終の評価 (%)			
					本試	再試等	計	優	良	可	不可 (無資格含む)
芸術入門	造形美術Ⅰ	演習	1	出席日数、授業態度、課題作品の総合評価	100%	0%	100%	0%	100%	0%	0%
	造形美術Ⅱ	演習	2	作品の完成度、勉学態度	100%	0%	100%	100%	0%	0%	
	イタリア美術	講義	21	研究レポート	90%	0%	90%	71%	14%	5%	
	舞台芸術	講義	53	出席回数、授業態度、レポート	100%	0%	100%	92%	8%	0%	
	音楽	演習	3	レポート	100%	0%	100%	0%	100%	0%	
	比較文学	講義	11	学習活動、レポート	64%	0%	64%	0%	55%	9%	
	異文化コミュニケーション	講義	66	出席、レポート	98%	0%	98%	33%	64%	2%	
	日本文学Ⅰ	講義	17	レポート、課題、出席日数、受講態度	88%	0%	88%	12%	71%	0%	
	日本文学Ⅱ	講義	5	授業態度、課題、試験、レポートの総合評価	80%	0%	80%	20%	60%	0%	
日本の伝統文化	講義	3	提出物、授業態度、出席状況	100%	0%	100%	67%	33%	0%		
女性学入門	教育学	講義	25	出席状況、課題	100%	0%	100%	64%	32%	4%	
	健康科学	講義	70	出席状況、課題	94%	1%	96%	87%	6%	3%	
	生命科学	講義	32	定期試験	91%	0%	91%	22%	63%	6%	
	法学	講義	10	定期試験	70%	0%	70%	20%	20%	30%	
	心理学	講義	102	定期試験	100%	0%	100%	56%	43%	1%	
	社会学	講義	30	提出物、レポート試験	93%	0%	93%	40%	53%	0%	
	放送大学科目 (哲学系)	講義	0	試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
情報入門	情報リテラシー(コンピュータの活用)	演習	136	実技試験、レポート、科目進行状況の総合評価	94%	1%	95%	21%	47%	26%	
	放送大学科目 (数理系)	講義	0	試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
教養科目	英会話	演習	24	出席、参加度、プレゼンテーション、試験	92%	0%	92%	88%	4%	0%	
	英語Ⅰ(a)	演習	138	定期試験、出席状況、発表、学習活動	98%	0%	98%	42%	35%	21%	
	英語Ⅰ(b)	演習	138	定期試験、出席状況、発表、学習活動	98%	0%	98%	38%	39%	20%	
	英語Ⅱ(a)	演習	12	定期試験、レポート、出席状況、発表、学習活動	83%	0%	83%	42%	33%	8%	
	英語Ⅱ(b)	演習	11	定期試験、出席状況、発表、学習活動	82%	0%	82%	55%	18%	9%	
	フランス語Ⅰ	演習	14	期末試験、小テスト、出席状況	71%	0%	71%	29%	36%	7%	
	フランス語Ⅱ	演習	2	期末試験、小テスト、出席状況	100%	0%	100%	100%	0%	0%	
	中国語Ⅰ	演習	22	出席状況20%、宿題小テスト20%、最終試験60%	86%	0%	86%	32%	41%	14%	
	中国語Ⅱ	演習	9	出席状況20%、宿題小テスト20%、最終試験60%	78%	0%	78%	11%	56%	11%	
	イタリア語Ⅰ	演習	4	定期試験、小テスト、出席日数、受講態度	100%	0%	100%	75%	0%	25%	
	イタリア語Ⅱ	演習	0	定期試験、小テスト、出席日数、受講態度	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	スペイン語(放送大学)	演習	0	試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	ドイツ語(放送大学)	演習	0	試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	韓国語(放送大学)	演習	1	試験	0%	0%	0%	0%	0%	100%	
	日本語入門	講義	42	試験、小レポート、出席日数、受講態度	62%	17%	79%	7%	38%	33%	
	外国語コミュニケーション	講義	28	出席、発表、期末試験	100%	0%	100%	43%	57%	0%	
	海外語学演習	演習	5	—	100%	0%	100%	100%	0%	0%	
神戸学入門	神戸学	講義	81	課題、出席日数、受講態度	88%	1%	89%	0%	85%	4%	
	神戸の歴史学	講義	7	レポート、出席、参加状況	100%	0%	100%	43%	57%	0%	
生活学入門	食事学	講義	10	小テスト、レポート、ノート、授業態度	100%	0%	100%	60%	20%	20%	
	食品科学	講義	75	出席状況、レポート	97%	0%	97%	29%	63%	5%	
	食文化Ⅰ	演習	18	出席状況、レポート	100%	0%	100%	94%	6%	0%	
	食文化Ⅱ(料理と食文化)	講義	16	出席状況、課題制作	94%	0%	94%	63%	31%	0%	
	日本の生活文化	講義	22	提出物、出席状況、テスト	100%	0%	100%	23%	68%	9%	
	ボランティアの実践	演習	2	レポート	100%	0%	100%	50%	0%	50%	
	日本国憲法	講義	33	筆記試験	70%	3%	73%	30%	12%	30%	
	生涯スポーツ	演習	36	実技・理論テスト、レポート、出席率等	97%	0%	97%	81%	17%	0%	
放送大学科目(生活学系)	講義	0	試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%		
他学科連携科目	音楽(器楽A)	実習	11	授業態度、平常点、実技テスト	100%	0%	100%	9%	82%	9%	
	音楽(器楽B)	演習	11	授業態度、平常点、実技テスト、出席	100%	0%	100%	9%	91%	0%	
	図画工作(図画)	実習	11	提出物、制作態度、出席状況	100%	0%	100%	91%	9%	0%	
	図画工作(工作)	実習	11	出席状況、制作態度、課題作品	100%	0%	100%	64%	36%	0%	
	体育Ⅰ	演習	11	理論・実技テスト、出席率、課題態度	100%	0%	100%	100%	0%	0%	
	教育情報処理演習	演習	11	提出ファイル・筆記試験	91%	9%	100%	27%	64%	9%	
単位互換科目	哲学入門	講義	1	定期試験、小レポート、受講態度	100%	0%	100%	100%	0%	0%	
	現代社会と政治	講義	1	定期試験、出席点	100%	0%	100%	0%	100%	0%	
	心とからだの健康	講義	2	出席状況、試験	50%	0%	50%	50%	0%	50%	

IV 教育目標の達成度と教育の効果

種別	授業科目名	授業形態	履修人員	主な単位の認定方法	単位取得状況 (%)			最終の評価 (%)				
					本試	再試等	計	優	良	可	不可 (無資格含む)	
専門科目	必修科目	家政学概論	講義	137	授業態度, 課題, 試験	99%	0%	99%	78%	15%	6%	1%
		家庭経営 (家庭経済を含む)	講義	137	定期試験, 出席状況, 受講態度の総合評価	99%	0%	99%	16%	55%	27%	1%
		学問へのアプローチ	演習	139	提出物, 課題, レポート, テスト, 受講態度, 出席状況	95%	2%	97%	50%	38%	9%	3%
		総合生活演習	演習	136	出席, レポート, 報告書, 発表, 意欲, 実践力, 作品	99%	0%	99%	78%	21%	0%	1%
	選択必修科目	被服学	講義	34	出席状況, 授業態度, 定期テスト	94%	3%	97%	35%	44%	18%	3%
		食品学	講義	91	定期試験, レポート, 出席状況	93%	4%	98%	43%	38%	16%	2%
		住居学	講義	56	出席状況, 試験, 定期試験	98%	0%	98%	57%	36%	5%	2%
		情報社会論	講義	64	課題, 定期試験	88%	8%	95%	25%	52%	19%	5%
		被服構成基礎実習	実習	20	出席状況, 授業態度, 作品, テスト	85%	10%	95%	35%	35%	25%	5%
		調理学基礎実習	実習	75	出席・実習態度, レポート, 定期試験	100%	0%	100%	77%	20%	3%	0%
		住居デザイン基礎実習	実習	29	出席状況, 提出図面, レポート	100%	0%	100%	83%	14%	3%	0%
		情報基礎演習	演習	70	課題, 定期試験	66%	10%	76%	29%	36%	11%	24%
		日本語表現	講義	68	課題, 小テスト, 最終試験, 授業姿勢等	66%	22%	88%	19%	37%	32%	12%
		コミュニケーション技術論	講義	53	参加度, レポート	96%	0%	96%	36%	60%	0%	4%
	選択科目	数学入門	講義	3	課題, 定期試験	67%	0%	67%	0%	67%	0%	33%
		デザイン論	講義	83	出席状況, 定期試験	96%	0%	96%	45%	39%	13%	4%
		調理学	講義	90	出席状況, 定期試験	97%	0%	97%	79%	16%	2%	3%
		家族関係	講義	118	提出物, 定期試験	92%	1%	93%	37%	55%	1%	7%
		色彩学	講義	78	テスト, 課題, 出席状況, 受講態度	96%	0%	96%	36%	41%	19%	4%
		造形学	講義	31	定期テスト, 受講態度, 出席状況	87%	3%	90%	16%	48%	26%	10%
	基礎デザイン	デッサン演習	演習	33	作品の完成度, 勉学態度	88%	0%	88%	33%	52%	3%	12%
		CG演習 I (グラフィック)	演習	29	作品の完成度, 勉学態度, 出席	97%	0%	97%	52%	41%	3%	3%
		CG演習 II (ビジネス文書)	演習	28	作品の完成度, 勉学態度, 出席	100%	0%	100%	68%	29%	4%	0%
		服飾工芸演習	演習	19	出席状況, 授業態度, 制作作品	100%	0%	100%	95%	5%	0%	0%
洋裁基礎演習		演習	15	出席状況, 授業態度, 提出物	100%	0%	100%	40%	60%	0%	0%	
パターンメイキング論		講義	10	出席状況, 授業態度, 定期試験	100%	0%	100%	50%	40%	10%	0%	
被服材料学		講義	50	出席状況, 授業態度, 定期テスト	96%	0%	96%	38%	44%	14%	4%	
繊維学実験法		講義	19	出席状況, 授業態度, レポート	89%	0%	89%	37%	47%	5%	11%	
被服構成実習 (洋裁)		実習	8	授業態度, 出席状況, 作品	100%	0%	100%	75%	25%	0%	0%	
被服構成実習 (和裁)		実習	9	出席状況, 受講態度, 作品	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%	
アパレル縫製実習		実習	1	出席状況, 授業態度, 作品	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%	
アパレルCAD演習		演習	3	出席状況, 授業態度, レポート	100%	0%	100%	67%	33%	0%	0%	
ファッションデザイン論		講義	43	課題, 定期試験, 出席状況	98%	0%	98%	26%	33%	40%	2%	
染色学		講義	54	出席状況, 授業態度, レポート	91%	0%	91%	11%	69%	11%	9%	
ファッションビジネス論		講義	46	期末試験	100%	0%	100%	9%	59%	33%	0%	
被服製作実習		実習	6	受講態度, 出席状況, 課題・作品, テスト	100%	0%	100%	67%	33%	0%	0%	
住まいの法規		講義	29	小テスト, 出席状況	100%	0%	100%	31%	59%	10%	0%	
住居デザイン		インテリアコーディネート概論	講義	38	出席状況, 試験, 定期試験	95%	0%	95%	66%	26%	3%	5%
		インテリアコーディネート実習	実習	23	出席状況, 提出図面	100%	0%	100%	78%	22%	0%	0%
		建築CAD演習	演習	25	課題図面, 出席状況	96%	0%	96%	80%	16%	0%	4%
	インテリアデザイン論	講義	43	出席状況, 定期試験	88%	12%	100%	42%	42%	16%	0%	
	住居計画学	講義	44	出席状況, 授業態度, レポート, 試験	95%	0%	95%	27%	45%	23%	5%	
	住宅デザイン実習 I	実習	21	出席状況, 提出図面	95%	0%	95%	86%	10%	0%	5%	
	住宅デザイン実習 II	実習	15	出席状況, 提出図面	87%	0%	87%	73%	13%	0%	13%	
	住まいのマネージメント	講義	27	出席状況, 試験, 課題	85%	0%	85%	30%	37%	19%	15%	
	住居環境論	講義	40	出席状況, 授業態度, 試験	100%	0%	100%	45%	33%	23%	0%	
	食と健康グループ	製パン・製菓実習	実習	49	出席, 受講態度, レポート	98%	2%	100%	69%	24%	6%	0%
調理学実習 I		実習	60	出席・実習態度, 小レポート, 定期試験	100%	0%	100%	75%	25%	0%	0%	
調理学実習 II		実習	40	出席, 実習態度, レポート, 小テスト	98%	0%	98%	75%	23%	0%	3%	
栄養学		講義	68	定期試験, 課題提出物	74%	10%	84%	10%	44%	29%	16%	
健康管理概論		講義	62	定期試験, 出席状況	84%	8%	92%	40%	27%	24%	8%	
食品加工学		講義	70	出席, レポート, 定期試験	97%	1%	99%	27%	49%	23%	1%	
食品学実験		実験	28	出席・レポート50%, 定期テスト50%	96%	0%	96%	21%	61%	14%	4%	
フードコーディネート論		講義	48	定期試験, レポート, 出席状況	88%	6%	94%	27%	46%	21%	6%	
ライフステージ栄養学		講義	31	出席状況, 提出物, 定期試験	97%	0%	97%	68%	26%	3%	3%	
食品加工学実習		実習	24	出席, レポート, 定期試験	100%	0%	100%	71%	29%	0%	0%	
食品衛生学		講義	47	定期試験, 授業態度, 理解度テスト	89%	2%	91%	62%	21%	9%	9%	
フードスペシャリスト論		講義	25	定期試験, 小試験, レポート	96%	0%	96%	72%	12%	12%	4%	
家庭科指導法 (中)		講義	6	授業態度, 課題・レポート, テスト	100%	0%	100%	67%	33%	0%	0%	
福祉		介護概論	講義	32	定期試験	88%	6%	94%	59%	25%	9%	6%
		児童福祉概論	講義	48	定期試験, 課題, 出席状況	94%	2%	96%	60%	31%	4%	4%
		社会福祉概論	講義	80	定期試験, レポート, 出席状況, 授業態度	80%	8%	88%	20%	42%	26%	12%
	社会福祉援助技術論	講義	13	定期試験, レポート, 授業態度	92%	0%	92%	46%	46%	0%	8%	
	地域福祉	講義	53	レポート, テスト	94%	2%	96%	66%	28%	2%	4%	
老人福祉概論	講義	14	レポート, 定期試験	86%	0%	86%	57%	29%	0%	14%		

IV 教育目標の達成度と教育の効果

種別	授業科目名	授業形態	履修人員	主な単位の認定方法	単位取得状況 (%)			最終の評価 (%)					
					本試	再試等	計	優	良	可	不可 (無資格含む)		
専門科目	食と健康グループ	発達	保育学(実習を含む)	講義・実習	56	定期試験, 出席状況	98%	0%	98%	82%	14%	2%	2%
			レクリエーション理論	講義	21	理論テスト, 提出課題, 出席率	100%	0%	100%	71%	24%	5%	0%
			レクリエーション演習	演習	14	企画・模擬演習の相互評価, 課題レポート, 出席率	71%	0%	71%	43%	29%	0%	29%
			生涯発達論	講義	57	出席, 試験	98%	0%	98%	88%	11%	0%	2%
			カウンセリング論	講義	46	出席状況, 受講態度, 定期試験	98%	0%	98%	37%	57%	4%	2%
			保育内容の指導法(健康)Ⅰ	演習	11	レポート, 定期テスト, 出席率, 自己評価, 取組態度	100%	0%	100%	82%	18%	0%	0%
			保育内容の指導法(健康)Ⅱ	演習	11	実技・理論レポート, 出席率・自己評価・課題態度	100%	0%	100%	73%	27%	0%	0%
			保育内容の指導法(人間関係)Ⅰ	演習	11	定期テスト, レポート, 出席日数, 受講態度	91%	9%	100%	18%	64%	18%	0%
			保育内容の指導法(人間関係)Ⅱ	演習	11	定期テスト, レポート, 出席日数, 受講態度	91%	9%	100%	45%	36%	18%	0%
			保育内容の指導法(環境)Ⅰ	演習	11	定期テスト, レポート, 出席日数, 受講態度	100%	0%	100%	64%	27%	9%	0%
			保育内容の指導法(環境)Ⅱ	演習	11	定期テスト, レポート, 出席日数, 受講態度	91%	9%	100%	64%	27%	9%	0%
			保育内容の指導法(言葉)Ⅰ	演習	11	定期テスト, レポート, 出席日数, 受講態度	73%	27%	100%	9%	45%	45%	0%
	保育内容の指導法(言葉)Ⅱ	演習	11	出席日数, 授業態度, 小テスト, 提出物, 実技発表	100%	0%	100%	18%	55%	27%	0%		
	保育内容の指導法(表現)Ⅰ	演習	11	定期試験, 実技課題, 出席状況	82%	18%	100%	55%	27%	18%	0%		
	保育内容の指導法(表現)Ⅱ	演習	11	実技試験, 積極性, 出席状況	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%		
	生活と情報・ビジネスグループ	情報	情報科学Ⅰ	講義	23	課題, 定期試験	61%	4%	65%	30%	26%	9%	35%
			情報科学Ⅱ	講義	5	授業参加, 学習意欲, 課題, 定期試験	40%	40%	80%	20%	20%	40%	20%
			生活情報技術	演習	45	実技試験	93%	0%	93%	31%	62%	0%	7%
			データベース技術論	講義	12	授業参加, 学習意欲, 課題, 定期試験	100%	0%	100%	33%	25%	42%	0%
			コンピュータと情報発信	講義	13	授業参加, 学習意欲, 課題, 定期試験	54%	15%	69%	38%	15%	15%	31%
			コンピュータネットワーク概論	講義	9	授業参加, 学習意欲, ティンクセッション, 定期試験	78%	11%	89%	67%	11%	11%	11%
			秘書学概論	講義	70	提出物, 定期試験	83%	10%	93%	31%	39%	23%	7%
			旅行ビジネス論	講義	58	提出物, 定期試験	78%	14%	91%	21%	48%	22%	9%
		ビジネス	環境保全論	講義	42	定期試験, ミニレポート	98%	0%	98%	43%	45%	10%	2%
			観光ビジネス論	講義	44	グループ発表, 定期試験	86%	2%	89%	25%	52%	11%	11%
			消費生活論	講義	21	定期試験	76%	0%	76%	43%	33%	0%	24%
			秘書実務Ⅰ	演習	60	提出物, 定期試験	97%	0%	97%	35%	40%	5%	3%
			秘書実務Ⅱ	演習	60	提出物, 定期試験	97%	0%	97%	60%	37%	0%	3%
ビジネスコミュニケーション			講義	34	授業参加度, プロビデント70%, レポート30%	94%	0%	94%	35%	56%	3%	6%	
旅行実務論			講義	23	小テスト30%, 定期試験70%	74%	4%	78%	39%	35%	4%	22%	
社会調査論			講義	36	小テスト, レポート	92%	0%	92%	44%	47%	0%	8%	
言語と文化	現代企業論	講義	65	期末テスト70%, 小テスト, レポート30%	78%	11%	89%	31%	32%	26%	11%		
	国際関係論	講義	28	授業態度, レポート, 試験	86%	0%	86%	79%	7%	0%	14%		
	マーケティング論	講義	65	定期試験, 平常点	91%	2%	92%	68%	22%	3%	8%		
	実践日本語表現Ⅰ(話しことば)	講義	42	出席・授業姿勢, 平常の発表・課題等	95%	0%	95%	19%	76%	0%	5%		
	実践日本語表現Ⅱ(論文)	講義	44	テスト, 課題, 最終論文, 受講態度	73%	20%	93%	9%	50%	34%	7%		
	総合英語Ⅰ	講義	20	学習活動, 定期試験	85%	0%	85%	45%	30%	10%	15%		
	総合英語Ⅱ	講義	6	出席, 発表, 期末試験	100%	0%	100%	33%	67%	0%	0%		
	日本文化論	講義	39	レポート, 受講態度, 出席日数	90%	0%	90%	3%	46%	41%	10%		
	生活設計	講義	55	授業態度, 提出課題, 試験	95%	2%	96%	69%	24%	4%	4%		
	国際文化論	講義	24	出席, レポート	92%	0%	92%	25%	67%	0%	8%		
	日本語学入門	講義	29	試験, 課題, 授業態度, 出席状況	90%	7%	97%	41%	34%	21%	3%		
	人間関係論	講義	73	提出物10%, 定期試験90%	81%	5%	86%	42%	33%	11%	14%		
	教育の方法・技術	講義	4	課題, 実技試験, 定期試験	100%	0%	100%	0%	100%	0%	0%		
	教職に関する科目	教職原論	講義	6	出席重視, 小テスト, 試験	67%	0%	67%	33%	33%	0%	33%	
教育原理(教育史及び社会的, 制度的又は経営的事項を含む)		講義	6	出席重視, レポート・小テスト・定期試験	67%	0%	67%	67%	0%	0%	33%		
教育心理学		講義	4	出席重視, 試験, レポート	100%	0%	100%	25%	75%	0%	0%		
教育課程論		講義	4	出席重視, 小テスト, 試験	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%		
道徳指導法		講義	4	定期試験, 出席, 授業態度, レポート	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%		
特別活動指導法		講義	4	定期試験, 授業態度	100%	0%	100%	50%	50%	0%	0%		
生徒指導論(進路指導を含む)		講義	6	出席重視, 定期試験	67%	0%	67%	67%	0%	0%	33%		
教育相談の理論・方法(カウンセリングを含む)		講義	3	定期試験, 授業態度	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%		
総合演習Ⅰ		演習	4	共同作業への取組, 積極性, 方法, 技能, 授業への取組, 発表	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%		
総合演習Ⅱ		演習	4	積極性, 発表, コミュニケーション能力, 作成教材, 指導案	100%	0%	100%	25%	75%	0%	0%		
教育実習指導		演習	4	出席重視, レポート, 学習指導案, 実技試験	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%		
教育実習		実習	4	—	75%	0%	75%	25%	50%	0%	25%		
教育法規		講義	7	筆記試験	57%	0%	57%	43%	14%	0%	43%		
教育史		講義	1	出席状況, 中間小テスト, レポート	100%	0%	100%	0%	100%	0%	0%		
自由科目		教職原論	講義	11	授業態度, レポート, 小課題, 発表	64%	36%	100%	36%	9%	55%	0%	
		教育原理(教育史及び社会的, 制度的又は経営的事項を含む)	講義	11	出席重視, レポート, 小テスト, 定期試験	73%	27%	100%	36%	36%	27%	0%	
	教育心理学	講義	12	出席重視, レポート, 試験	75%	17%	92%	8%	50%	33%	8%		
	教育の方法・技術	講義	11	出席状況, 授業への取組, 提出物	100%	0%	100%	27%	45%	27%	0%		
	幼稚園教育課程論	講義	11	定期テスト, レポート, 授業態度	91%	9%	100%	36%	36%	27%	0%		
	幼稚園教育課程演習	演習	11	定期テスト, レポート, 演習, 出席日数, 授業態度	100%	0%	100%	9%	64%	27%	0%		
	教育相談の理論・方法(カウンセリングを含む)	講義	11	出席重視, 定期試験	100%	0%	100%	73%	18%	9%	0%		
	幼児理解の理論・方法	講義	11	定期テスト, レポート, 出席日数, 授業態度	100%	0%	100%	64%	36%	0%	0%		
	総合演習Ⅰ	演習	11	出席状況, 研究成果, 提出物, 取組	100%	0%	100%	27%	55%	18%	0%		
	総合演習Ⅱ	演習	11	出席状況, 授業への取組, 提出物	100%	0%	100%	64%	36%	0%	0%		
	教育実習指導	演習	11	レポート, 授業態度	100%	0%	100%	18%	82%	0%	0%		
	教育実習	実習	11	—	100%	0%	100%	27%	55%	18%	0%		

IV 教育目標の達成度と教育の効果

食物栄養学科の単位認定の状況表 (平成20年度卒業生)

種別	授業科目名	授業形態	履修人員	主な単位の認定方法	単位取得状況 (%)			最終の評価 (%)				
					本試	再試等	計	優	良	可	不可 (無資格含む)	
芸術入門	造形美術Ⅰ	演習	16	出席回数、授業態度、課題作品の総合評価	100%	0%	100%	63%	38%	0%	0%	
	造形美術Ⅱ	演習	4	作品の完成度、勉学態度	100%	0%	100%	75%	25%	0%	0%	
	イタリア美術	講義	13	研究レポート	85%	0%	85%	77%	8%	0%	15%	
	舞台芸術	講義	57	出席回数、授業態度、レポート	100%	0%	100%	88%	12%	0%	0%	
	音楽	演習	11	レポート	91%	9%	100%	82%	9%	9%	0%	
	比較文学	講義	11	学習活動、レポート	100%	0%	100%	55%	45%	0%	0%	
	異文化コミュニケーション	講義	0	出席、レポート	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	日本文学Ⅰ	講義	13	レポート、課題、出席回数、受講態度	92%	0%	92%	23%	54%	15%	8%	
	日本文学Ⅱ	講義	0	授業態度、課題、試験、レポートの総合評価	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
女性学入門	日本の伝統文化	講義	1	提出物、授業態度、出席状況	100%	0%	100%	0%	100%	0%	0%	
	教育学	講義	19	出席状況、課題	100%	0%	100%	74%	21%	5%	0%	
	健康科学	講義	56	出席状況、課題	96%	2%	98%	95%	2%	2%	2%	
	生命科学	講義	3	定期試験	100%	0%	100%	67%	33%	0%	0%	
	法学	講義	9	定期試験	89%	11%	100%	33%	56%	11%	0%	
	心理学	講義	130	定期試験	98%	0%	98%	66%	32%	0%	2%	
	社会学	講義	24	提出物、レポート試験	100%	0%	100%	42%	58%	0%	0%	
	放送大学科目(哲学系)	講義	0	試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	放送大学科目(自然科学系)	講義	0	試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
情報入門	情報リテラシー(コンピュータの活用)	演習	190	実技試験、レポート、テスト進行状況の総合評価	98%	0%	98%	42%	50%	6%	2%	
	放送大学科目(数理系)	講義	0	試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
教養科目	語学入門	英会話	演習	5	出席、参加度、プレゼンテーション、試験	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%
		英語Ⅰ(a)	演習	196	定期試験、出席状況、発表、学習活動	98%	2%	100%	30%	40%	30%	0%
		英語Ⅰ(b)	演習	195	定期試験、出席状況、発表、学習活動	100%	0%	100%	42%	37%	21%	0%
		英語Ⅱ(a)	演習	19	定期試験、レポート、出席状況、発表、学習活動	95%	0%	95%	74%	21%	0%	5%
		英語Ⅱ(b)	演習	10	定期試験、出席状況、発表、学習活動	100%	0%	100%	90%	10%	0%	0%
		フランス語Ⅰ	演習	39	期末試験、小テスト、出席状況	100%	0%	100%	67%	28%	5%	0%
		フランス語Ⅱ	演習	8	期末試験、小テスト、出席状況	100%	0%	100%	88%	13%	0%	0%
		中国語Ⅰ	演習	30	出席状況20%、宿題小テスト20%、最終試験60%	100%	0%	100%	77%	13%	10%	0%
		中国語Ⅱ	演習	8	出席状況20%、宿題小テスト20%、最終試験60%	88%	0%	88%	88%	0%	0%	13%
		イタリア語Ⅰ	演習	25	定期試験、小テスト、出席回数、受講態度	80%	0%	80%	12%	48%	20%	20%
		イタリア語Ⅱ	演習	5	定期試験、小テスト、出席回数、受講態度	100%	0%	100%	60%	20%	20%	0%
		スペイン語(放送大学)	演習	0	試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
		ドイツ語(放送大学)	演習	1	試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
		韓国語(放送大学)	演習	1	試験	100%	0%	100%	0%	100%	0%	0%
		日本語入門	講義	40	試験、小レポート、出席回数、受講態度	90%	3%	93%	30%	48%	15%	8%
		外国語コミュニケーション	講義	37	出席、発表、期末試験	100%	0%	100%	68%	32%	0%	0%
		海外語学演習	演習	3	—	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%
神戸学入門	神戸学	講義	90	課題、出席回数、受講態度	80%	2%	82%	0%	73%	9%	18%	
	神戸の歴史学	講義	1	レポート、出席、参加状況	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%	
生活学入門	食事学	講義	75	小テスト、レポート、ノート、授業態度	97%	0%	97%	61%	33%	3%	3%	
	食品科学	講義	120	出席状況、レポート	100%	0%	100%	40%	48%	13%	0%	
	食文化Ⅰ	演習	42	出席状況、レポート	93%	0%	93%	50%	43%	0%	7%	
	食文化Ⅱ(料理と食文化)	講義	9	出席状況、課題制作	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%	
	日本の生活文化	講義	40	提出物、出席状況、テスト	100%	0%	100%	23%	43%	35%	0%	
	ボランティアの実践	演習	3	レポート	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%	
	日本国憲法	講義	32	筆記試験	97%	3%	100%	44%	44%	13%	0%	
	生涯スポーツ	演習	195	実技・理論テスト、レポート、出席率等	100%	0%	100%	80%	19%	1%	0%	
放送大学科目(生活学系)	講義	0	試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%		
単位互換科目	女性と職場	講義	2	定期試験、レポート、受講態度	100%	0%	100%	0%	50%	50%	0%	
	イタリア語Ⅰ-1	演習	1	試験、平常点	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%	
専門科目	栄養士資格に関する科目 専門基礎科目	公衆衛生学	講義	196	小テスト、定期試験、出席状況、授業態度	93%	6%	99%	62%	23%	14%	1%
		社会福祉論	講義	195	出席、受講態度、テスト	87%	12%	98%	43%	31%	24%	2%
		解剖学	講義	196	定期試験	88%	12%	100%	61%	22%	17%	0%
		生化学	講義	196	定期試験	98%	2%	100%	78%	20%	3%	0%
		生理学	講義	196	定期試験	100%	0%	100%	67%	27%	6%	0%
		臨床医学概論	講義	196	定期試験、出席状況、授業態度	99%	0%	99%	83%	17%	0%	1%
		基礎食品学	講義	196	定期試験	93%	7%	100%	40%	46%	14%	0%
		応用食品学	講義	195	出席、レポート、定期試験	95%	4%	99%	36%	44%	19%	1%
		食品衛生学	講義	196	レポート、定期試験	92%	8%	100%	64%	19%	17%	0%
		解剖生理学実習	実習	195	出席10%、ノート40%、試験40%、自由課題10%	99%	1%	100%	92%	7%	1%	0%
		生化学実験	実験	196	出席30%、レポート30%、定期試験40%	98%	2%	100%	73%	25%	2%	0%
		食品学実験Ⅰ	実験	197	出席30%、レポート30%、定期試験40%	97%	2%	99%	44%	51%	4%	1%
		食品衛生学実験	実験	196	実験態度、レポート、小テスト、出席状況	100%	0%	100%	72%	27%	1%	0%

IV 教育目標の達成度と教育の効果

種別	授業科目名	授業形態	履修人員	主な単位の認定方法	単位取得状況 (%)			最終の評価 (%)				
					本試	再試等	計	優	良	可	不可 (無資格含む)	
専門科目	栄養士資格に関する科目	基礎栄養学	講義	196	定期試験	87%	13%	100%	66%	14%	20%	0%
		応用栄養学	講義	202	ノート、定期試験	85%	12%	97%	30%	37%	30%	3%
		臨床栄養学	講義	195	定期試験、課題、出席状況	96%	3%	99%	56%	30%	13%	1%
		健康食育論	講義	196	出席状況、レポート、試験	97%	2%	99%	53%	37%	10%	1%
		栄養教育・指導論	講義	196	定期試験、レポート、ノート、授業態度	99%	1%	100%	45%	48%	7%	0%
		栄養カウンセリング論	講義	196	試験	81%	19%	100%	28%	33%	39%	0%
		栄養情報処理演習	演習	196	実技試験、出席・実習結果	100%	0%	100%	52%	44%	4%	0%
		公衆栄養学	講義	196	試験90点、平常点10点	93%	6%	99%	20%	61%	19%	1%
		給食計画実務論	講義	197	出席状況、レポート、試験	97%	2%	99%	33%	53%	14%	1%
		調理学	講義	196	定期試験、小レポート	87%	13%	100%	55%	18%	27%	0%
		給食運営管理実習	実習	196	出席状況、レポート提出、まとめテスト	98%	1%	99%	50%	44%	5%	1%
		校外実習	実習	195	施設の評価、実習記録ノート評価	99%	0%	99%	98%	1%	0%	1%
		栄養教育・指導論実習Ⅰ	実習	196	小テスト、発表、レポート	100%	0%	100%	45%	47%	8%	0%
		栄養教育・指導論実習Ⅱ	実習	196	レポート、授業姿勢、発表評価	99%	0%	99%	66%	30%	4%	1%
		栄養学実習Ⅰ	実習	195	レポート、ノート、実技、出席状況	100%	0%	100%	50%	41%	9%	0%
		栄養学実習Ⅱ	実習	196	出席状況、レポート、授業態度	99%	0%	99%	56%	38%	5%	1%
		臨床栄養学実習	実習	196	ノート・レポート、出席状況、受講態度	99%	1%	100%	36%	57%	8%	0%
	調理学実習Ⅰ	実習	196	出席状況、レポート、実技試験・筆記試験	98%	2%	100%	47%	44%	9%	0%	
	調理学実習Ⅱ	実習	196	定期試験、小レポート	99%	1%	100%	48%	40%	12%	0%	
	クリエイティブクッキング	実習	195	定期試験、小レポート	96%	3%	99%	48%	44%	7%	1%	
	栄養士以外の資格に関する科目	食環境論演習	演習	55	出席20%、レポート30%、定期試験50%	96%	2%	98%	53%	40%	5%	2%
		応用微生物学	講義	54	レポート、定期試験	98%	0%	98%	56%	30%	13%	2%
		食品学実験Ⅱ	実験	98	出席と毎回のレポート50%、定期テスト50%	96%	0%	96%	50%	44%	2%	4%
		食品加工学	講義	108	出席、レポート、定期試験	96%	3%	99%	25%	56%	18%	1%
		フードスペシャリスト論	講義	89	定期試験、小レポート	93%	2%	96%	37%	45%	13%	4%
		フードコーディネーター論	講義	90	出席状況、受講態度、レポート、定期試験	99%	0%	99%	74%	21%	3%	1%
		食料経済（食品流通を含む）	講義	89	試験、受講態度	97%	1%	98%	66%	28%	3%	2%
		食品機能論	講義	15	定期試験	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%
		NR（栄養情報担当者）論	講義	20	定期試験	75%	0%	75%	75%	0%	0%	25%
		学校栄養教育論	講義	31	受講態度、出席状況、課題、レポート、まとめテスト	100%	0%	100%	45%	39%	16%	0%
		教職原論	講義	16	出席重視、小テスト、定期試験	94%	0%	94%	75%	19%	0%	6%
		教育原理（教育史及び社会的、制度的又は経営的事項を含む）	講義	31	出席重視、レポート・小テスト、定期試験	90%	0%	90%	45%	42%	3%	10%
		教育心理学	講義	16	出席重視、レポート、試験	88%	6%	94%	31%	50%	13%	6%
教育課程論		講義	15	出席重視、小テスト、試験	100%	0%	100%	60%	40%	0%	0%	
教育の方法・技術（道徳・特別活動の内容を含む）		講義	16	出席計画・教材作成能力、レポート、授業態度、定期試験	94%	0%	94%	69%	25%	0%	6%	
生徒指導論（教育相談の理論・方法を含む）		講義	16	出席重視、小テスト、試験	94%	0%	94%	50%	44%	0%	6%	
総合演習Ⅰ	演習	16	出席状況、レポート、授業態度	94%	0%	94%	88%	6%	0%	6%		
総合演習Ⅱ	演習	15	出席状況、レポート、授業態度	100%	0%	100%	93%	0%	7%	0%		
栄養教育実習指導	演習	16	出席日数、レポート、授業態度	94%	0%	94%	94%	0%	0%	6%		
栄養教育実習	実習	15	—	100%	0%	100%	87%	13%	0%	0%		
やさしい生物	講義	68	定期試験	82%	0%	82%	18%	37%	28%	18%		
やさしい化学	講義	152	出席状況、レポート、達成度テスト、定期試験	89%	5%	94%	40%	40%	14%	6%		
スポーツ栄養学	講義	35	プレゼンテーション、レポート	83%	0%	83%	54%	29%	0%	17%		

幼児教育学科（初等教育学科）の単位認定の状況表（平成20年度卒業生）

種別	授業科目名	授業形態	履修人員	主な単位の認定方法	単位取得状況 (%)			最終の評価 (%)				
					本試	再試等	計	優	良	可	不可 (無資格含む)	
教養科目	芸術入門	造形美術Ⅰ	演習	0	出席日数、授業態度、課題作品の総合評価	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
		造形美術Ⅱ	演習	0	作品の完成度、勉学態度	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
		イタリア美術	講義	0	研究レポート	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
		舞台芸術	講義	1	出席回数、授業態度、レポート	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%
		音楽	演習	6	レポート	100%	0%	100%	83%	0%	17%	0%
		比較文学	講義	0	学習活動、レポート	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
		異文化コミュニケーション	講義	44	出席、レポート	100%	0%	100%	70%	30%	0%	0%
		日本文学Ⅰ	講義	2	レポート、課題、出席日数、受講態度	100%	0%	100%	50%	50%	0%	0%
		日本文学Ⅱ	講義	0	授業態度、課題、試験、レポートの総合評価	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	日本の伝統文化	講義	0	提出物、授業態度、出席状況	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	女性学入門	教育学	講義	58	出席状況、課題	97%	2%	98%	33%	45%	21%	2%
		健康科学	講義	0	出席状況、課題	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
		生命科学	講義	0	定期試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
		法学	講義	5	定期試験	60%	20%	80%	0%	40%	40%	20%
		心理学	講義	48	定期試験	100%	0%	100%	63%	38%	0%	0%
		社会学	講義	1	提出物、レポート試験	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%
		放送大学科目（哲学系）	講義	0	試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	放送大学科目（自然科学系）	講義	0	試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	情報入門	情報リテラシー（コンピュータの活用）	演習	60	実技試験、レポート、テスト進行状況の総合評価	88%	12%	100%	40%	32%	28%	0%
放送大学科目（数理系）		講義	0	試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	

IV 教育目標の達成度と教育の効果

種別	授業科目名	授業形態	履修人員	主な単位の認定方法	単位取得状況 (%)			最終の評価 (%)				
					本試	再試等	計	優	良	可	不可 (無資格含む)	
教養科目	英会話	演習	0	出席,参加度,プレゼンテーション,試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	英語Ⅰ(a)	演習	60	定期試験,出席状況,発表,学習活動	100%	0%	100%	48%	50%	2%	0%	
	英語Ⅰ(b)	演習	60	定期試験,出席状況,発表,学習活動	100%	0%	100%	62%	38%	0%	0%	
	英語Ⅱ(a)	演習	0	定期試験,レポート,出席状況,発表,学習活動	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	英語Ⅱ(b)	演習	0	定期試験,出席状況,発表,学習活動	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	フランス語Ⅰ	演習	2	期末試験,小テスト,出席状況	100%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	
	フランス語Ⅱ	演習	0	期末試験,小テスト,出席状況	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	中国語Ⅰ	演習	0	出席状況20%,宿題小テスト20%,最終試験60%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	中国語Ⅱ	演習	0	出席状況20%,宿題小テスト20%,最終試験60%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	イタリア語Ⅰ	演習	0	定期試験,小テスト,出席日数,受講態度	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	イタリア語Ⅱ	演習	0	定期試験,小テスト,出席日数,受講態度	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	スペイン語(放送大学)	演習	0	試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	ドイツ語(放送大学)	演習	0	試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	韓国語(放送大学)	演習	0	試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	日本語入門	講義	0	試験,レポート,出席日数,受講態度	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	外国語コミュニケーション	講義	59	出席,発表,期末試験	97%	2%	98%	36%	59%	3%	2%	
	海外語学演習	演習	8	—	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%	
	神戸学入門	講義	0	課題,出席日数,受講態度	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	神戸の歴史学	講義	6	レポート,出席,参加状況	100%	0%	100%	50%	50%	0%	0%	
	食事学	講義	0	小テスト,レポート,ノート,授業態度	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	食品科学	講義	0	出席状況,レポート	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	食文化Ⅰ	演習	0	出席状況,レポート	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	食文化Ⅱ(料理と食文化)	講義	3	出席状況,課題制作	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%	
	日本の生活文化	講義	0	提出物,出席状況,テスト	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	ボランティアの実践	演習	5	レポート	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%	
	日本国憲法	講義	66	筆記試験	82%	9%	91%	14%	48%	29%	9%	
	生涯スポーツ	演習	59	実技・理論テスト,レポート,出席率等	100%	0%	100%	66%	34%	0%	0%	
	放送大学科目(生活学系)	講義	0	試験	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
	単位互換科目	ドイツ語Ⅰ-1	演習	1	学期末試験,小テスト,授業態度	100%	0%	100%	0%	100%	0%	0%
		ドイツ語Ⅰ-2	演習	1	学期末試験,小テスト,授業態度	100%	0%	100%	0%	100%	0%	0%
		フランス語Ⅰ-1	演習	2	定期試験,小テスト,出席状況	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%
		フランス語Ⅰ-2	演習	2	定期試験,小テスト,出席状況	50%	0%	50%	50%	0%	0%	50%
	専門科目	国語	講義	57	授業態度,課題,定期試験	89%	7%	96%	32%	30%	35%	4%
社会(小)		講義	43	出席状況,レポート,定期試験	98%	0%	98%	60%	37%	0%	2%	
算数		講義	28	課題,定期試験	71%	14%	86%	21%	32%	32%	14%	
理科(小)		講義	34	レポート,定期試験	88%	3%	91%	65%	21%	6%	9%	
生活		講義	58	定期試験,小テスト,レポート	100%	0%	100%	47%	47%	7%	0%	
音楽(器楽A)		実習	60	授業態度,平常点,実技テスト,出席	100%	0%	100%	42%	55%	3%	0%	
音楽(器楽B)		演習	59	授業態度,平常点,実技テスト,出席	98%	2%	100%	29%	64%	7%	0%	
音楽(歌唱)		実習	56	実技テスト,出席状況,授業態度	95%	0%	95%	27%	64%	4%	5%	
音楽(リズム)		実習	58	筆記試験,実技試験,提出物,授業態度,出席状況	100%	0%	100%	69%	28%	3%	0%	
図画工作(図画)		実習	59	提出物,制作態度,出席状況	100%	0%	100%	97%	3%	0%	0%	
図画工作(工作)		実習	59	出席状況,制作態度,課題作品	95%	2%	97%	75%	20%	2%	3%	
家庭(小)		講義	33	授業態度,課題・作品,レポート	88%	0%	88%	21%	55%	12%	12%	
体育Ⅰ		演習	60	理論・実技テスト,出席率,課題態度	100%	0%	100%	90%	10%	0%	0%	
体育Ⅱ		演習	50	理論・実技テスト,出席率,自己評価,課題態度	100%	0%	100%	86%	12%	2%	0%	
関する教職科目		児童心理学	講義	8	定期試験,小テスト	100%	0%	100%	50%	38%	13%	0%
		教育史	講義	8	出席状況,中間小テスト,レポート	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%
		教育法規	講義	76	筆記試験	57%	22%	79%	12%	18%	49%	21%
		児童福祉	講義	34	出席,授業態度,レポート,テスト	97%	0%	97%	35%	41%	21%	3%
専門科目		教職原論	講義	60	授業態度,小課題,発表	95%	5%	100%	53%	38%	8%	0%
		教育原理(教育史及び社会的,制度的又は経営的事項を含む)	講義	60	出席重視,レポート,小テスト,定期試験	92%	8%	100%	42%	43%	15%	0%
	教育心理学	講義	63	出席重視,レポート,試験	87%	8%	95%	33%	41%	21%	5%	
	教育課程論	講義	57	出席重視,小テスト,試験	98%	2%	100%	51%	46%	4%	0%	
	国語科指導法	講義	54	授業態度,課題,定期試験	98%	0%	98%	57%	41%	0%	2%	
	社会科指導法	講義	47	出席状況,レポート,指導案,模擬授業	96%	0%	96%	64%	32%	0%	4%	
	算数科指導法	講義	23	課題,レポート	100%	0%	100%	57%	43%	0%	0%	
	理科指導法	講義	36	出席状況,レポート,小テスト,定期試験,授業態度	92%	3%	94%	36%	47%	11%	6%	
	生活科指導法	講義	59	受講状況,レポート,定期試験等	100%	0%	100%	54%	44%	2%	0%	
	家庭科指導法(小)	講義	30	出席状況,授業態度,課題,レポート	83%	13%	97%	20%	60%	17%	3%	
	音楽科指導法	講義	55	小テスト,定期試験	85%	15%	100%	11%	44%	45%	0%	
	図画工作科指導法	講義	23	提出物,授業態度,出席状況	91%	0%	91%	91%	0%	0%	9%	
	体育科指導法	講義	47	実技・理論テスト,出席率・自己評価・課題態度	98%	2%	100%	72%	21%	6%	0%	
	道徳指導法	講義	56	定期試験,出席,授業態度	100%	0%	100%	91%	9%	0%	0%	
	特別活動指導法	講義	55	定期試験,授業態度	98%	2%	100%	35%	62%	4%	0%	
	教育の方法・技術	講義	60	出席状況,授業への取組,提出物	92%	7%	98%	35%	48%	15%	2%	
	幼稚園教育課程論	講義	60	定期テスト,レポート,授業態度	97%	3%	100%	48%	42%	10%	0%	
	幼稚園教育課程演習	演習	59	定期テスト,レポート,演習,出席日数,授業態度	95%	5%	100%	46%	49%	5%	0%	

IV 教育目標の達成度と教育の効果

種別	授業科目名	授業形態	履修人員	主な単位の認定方法	単位取得状況 (%)			最終の評価 (%)				
					本試	再試等	計	優	良	可	不可 (無資格含む)	
専門科目	教職に関する専門科目	保育内容の指導法(健康)Ⅰ	演習	60	レポート, 定期テスト, 出席率, 自己評価, 取組態度	98%	2%	100%	77%	22%	2%	0%
		保育内容の指導法(健康)Ⅱ	演習	59	実技・理論レポート, 出席率・自己評価・取組態度	100%	0%	100%	68%	32%	0%	0%
		保育内容の指導法(人間関係)Ⅰ	演習	60	定期テスト, レポート, 出席日数, 受講態度	100%	0%	100%	50%	43%	7%	0%
		保育内容の指導法(人間関係)Ⅱ	演習	60	定期テスト, レポート, 出席日数, 受講態度	97%	3%	100%	48%	38%	13%	0%
		保育内容の指導法(環境)Ⅰ	演習	62	定期テスト, レポート, 出席日数, 受講態度	89%	8%	97%	48%	29%	19%	3%
		保育内容の指導法(環境)Ⅱ	演習	59	定期テスト, レポート, 出席日数, 受講態度	95%	5%	100%	46%	42%	12%	0%
		保育内容の指導法(言葉)Ⅰ	演習	62	定期テスト, レポート, 出席日数, 受講態度	84%	11%	95%	3%	42%	50%	5%
		保育内容の指導法(言葉)Ⅱ	演習	58	出席日数, 授業態度, 小テスト, 提出物, 実技発表	97%	3%	100%	21%	60%	19%	0%
		保育内容の指導法(表現)Ⅰ	演習	59	定期試験, 実技課題, 出席状況	97%	3%	100%	39%	34%	27%	0%
		保育内容の指導法(表現)Ⅱ	演習	58	実技試験, 積極性, 出席状況	100%	0%	100%	84%	16%	0%	0%
		生徒指導論(進路指導を含む)	講義	55	出席重視, 小テスト, 定期試験	100%	0%	100%	42%	55%	4%	0%
		教育相談の理論・方法(カウンセリングを含む)	講義	59	出席重視, 定期試験	98%	0%	98%	86%	12%	0%	2%
		幼児理解の理論・方法	講義	60	定期テスト, レポート, 出席日数, 授業態度	98%	2%	100%	50%	37%	13%	0%
		総合演習Ⅰ	演習	60	出席状況, 研究成果, 提出物, 取組	100%	0%	100%	48%	52%	0%	0%
		総合演習Ⅱ	演習	59	出席状況, 授業への取組, 提出物	100%	0%	100%	64%	32%	3%	0%
	教育実習指導	演習	60	レポート, 授業態度	100%	0%	100%	67%	32%	2%	0%	
	教育実習	実習	59	—	98%	0%	98%	59%	34%	5%	2%	
	教職関連科目	幼稚園教育指導法	講義	14	実技・演習・レポート, 出席日数, 授業態度	93%	0%	93%	57%	36%	0%	7%
		造形表現研究	演習	38	提出物, 授業態度, 出席状況	100%	0%	100%	71%	29%	0%	0%
		音楽理論・鍵盤和声	演習	51	小テスト	98%	0%	98%	35%	47%	16%	2%
		ピアノ	演習	18	授業態度, 実技テスト, 出席	83%	0%	83%	33%	50%	0%	17%
		声楽	実習	14	実技テスト, 出席状況, 授業態度	64%	7%	71%	29%	43%	0%	29%
		電子オルガンⅠ	実習	11	授業態度, 進歩, 平常点, テスト, 出席	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%
		電子オルガンⅡ	実習	8	授業姿勢, 平常点, テスト, 出席	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%
		教育情報処理演習	演習	60	提出ファイル・筆記試験	98%	0%	98%	28%	60%	10%	2%
		学科特別演習	演習	59	出席, 態度, レポート, 作品, 演奏	97%	3%	100%	81%	15%	3%	0%
		保育原理Ⅰ	講義	30	出席状況, 授業態度, レポート	80%	0%	80%	23%	37%	27%	13%
保育内容総論		演習	53	定期テスト, レポート, 授業態度, 出席日数	98%	0%	98%	66%	28%	4%	2%	
食育論(子どもと食生活)		講義	30	出席状況, レポート	100%	0%	100%	80%	20%	0%	0%	

専攻科保育専攻の単位認定の状況表 (平成20年度卒業生)

種別	授業科目名	授業形態	履修人員	主な単位の認定方法	単位取得状況 (%)			最終の評価 (%)			
					本試	再試等	計	優	良	可	不可 (無資格含む)
保育士に関する専門科目	社会福祉	講義	42	出席, 受講態度, テスト	100%	0%	100%	81%	17%	2%	0%
	社会福祉援助技術Ⅰ	演習	42	出席, 受講態度, テスト	100%	0%	100%	48%	52%	0%	0%
	社会福祉援助技術Ⅱ	演習	41	出席, 受講態度, テスト	100%	0%	100%	66%	29%	5%	0%
	子ども家庭福祉	講義	1	出席, 受講態度, テスト	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%
	家族援助論	講義	42	出席, 受講態度, テスト	90%	7%	98%	26%	62%	10%	2%
	家族援助論演習	演習	1	期末試験成績, 出席日数	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%
	保育者論	講義	38	出席状況, 授業態度, 小テスト, 試験	97%	0%	97%	53%	32%	13%	3%
	保育所保育計画論	講義	34	模擬計画案の相互評価	32%	0%	32%	6%	24%	3%	68%
	保育原理Ⅱ	講義	42	出席状況, 授業態度, 小テスト, レポート	86%	12%	98%	31%	48%	19%	2%
	養護原理	講義	42	出席, 受講態度, テスト	100%	0%	100%	50%	48%	2%	0%
	発達心理学	講義	42	試験	95%	2%	98%	31%	52%	14%	2%
	小児保健Ⅰ	講義	42	試験	98%	0%	98%	71%	21%	5%	2%
	小児保健Ⅱ	講義	41	試験	100%	0%	100%	59%	29%	12%	0%
	小児保健実習	実習	41	定期試験, レポート, 出席状況, 授業態度	98%	2%	100%	71%	29%	0%	0%
	小児栄養Ⅰ	演習	42	定期試験	90%	7%	98%	83%	14%	0%	2%
	小児栄養Ⅱ	演習	41	定期試験	100%	0%	100%	98%	2%	0%	0%
	食生活基礎技術演習	演習	42	出席状況, レポート, 受講態度	98%	0%	98%	98%	0%	0%	2%
	食生活指導研究	演習	5	出席状況, 課題	100%	0%	100%	80%	20%	0%	0%
	小児栄養学実習	実習	42	出席状況, レポート, 受講態度	95%	0%	95%	38%	43%	14%	5%
	精神保健	講義	41	出席占30%, 平常の授業態度・レポート課題20%, 定期150%	98%	2%	100%	44%	34%	22%	0%
	保育カウンセリング	講義	21	試験	90%	0%	90%	43%	38%	10%	10%
	乳児保育Ⅰ	演習	42	出席状況, 授業態度, 小テスト, 授業内試験	88%	10%	98%	14%	43%	40%	2%
	乳児保育Ⅱ	演習	41	出席状況, 授業態度, 小テスト, 授業内試験	100%	0%	100%	20%	59%	22%	0%
	乳児の遊びと生活	演習	7	期末試験成績, 出席日数	100%	0%	100%	86%	14%	0%	0%
	障害児保育	演習	42	出席状況, 授業態度, 小テスト, 試験	88%	10%	98%	5%	60%	33%	2%
	養護内容	演習	41	出席, 受講態度, テスト	100%	0%	100%	56%	37%	7%	0%
	伴奏法	演習	16	出席状況, 発表状況, 実技テスト	69%	0%	69%	44%	25%	0%	31%
	子どもの文化	演習	0	出席状況, 受講態度, テスト	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	保育実習事前指導	演習	41	レポート, 授業態度	100%	0%	100%	34%	56%	10%	0%
	保育実習Ⅰ(保育所)	実習	41	—	100%	0%	100%	22%	59%	20%	0%
	保育実習Ⅰ(施設)	実習	41	—	100%	0%	100%	29%	61%	10%	0%
	保育実習Ⅱ	実習	41	—	100%	0%	100%	59%	24%	17%	0%
	保育実習Ⅲ	実習	0	—	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

(2) 学科長等がそれぞれの学科について、単位認定の方法、単位の取得状況及び担当教員による評価の現状についてどのように受け止めているかを記述して下さい。

＜総合生活学科長＞

単位認定は学則に基づき各教員の責任において行っている。本学科の学生の学力差は小さくなく、単位の取得が困難な学生も一部に生じている。この学生に対しては授業担当教員による個別対応とクラス担任・副担任による学業相談と側面的支援により単位の修得を支援している。各科目の評価方法は授業計画書・シラバスに明記されており、学生はそれを目安に学修を行っている。15回の授業全体を通して出席率、受講態度、発表、レポート、実技、試験等を総合的に評価し、公正な単位認定を行っている。

＜食物栄養学科長＞

単位認定の方法は科目により異なり、講義科目は筆記試験、実験・実習科目はレポートによる評価が多い。単位認定状況を見ると本学科における追再試の割合は少なく、ほとんどの学生が通常の試験で認定されている。評価方法に関する実態調査をしたところ、実習に関するレポートの数が多く、提出時期が重なったとき情報収集や整理など十分な学習時間を確保しにくい学生の実態が明らかになった。それ以降、担当教員による評価の格差が生じないよう、専任教員、非常勤講師が相互に連携を深めて対応している。

＜幼児教育学科長＞

単位の認定については、個々の教員の責任に委ねられており、その方法についてはシラバスに記載されている。ただ評価に関するシラバスの記述は定性的なものが多く、今後、単位認定の基準が履修学生に明確かつ定量的に分かるような標準化が課題となっている。そのため評価の厳正化と教員間の格差がでないよう組織的な研修を進めていく。

＜専攻科長＞

個々の学生の単位取得状況は教務課からクラス担任に知らされ、履修状況が早期の段階で確認できる体制ができています。平成20年度に新設した専攻科学生の単位取得状況は概ね優秀であった。

(3) 学長等は、単位認定の方法、単位の取得状況及び担当教員による評価の現状について、短期大学全体の状況をどのように受け止めているかを記述して下さい。

単位認定の方法はシラバスに記載されているが、定性的に書かれたものが多く、今後は学生に更に分かりやすい定量的な記述へと改善していく必要がある。単位の取得状況には大きな問題はない。一方、教員の責任に委ねられている単位認定に関しては、成績評価の厳密化は徹底できていない。少なくとも、語学などのコア的な科目については、共通に使用する教科書の作成などを順次進める必要があると考えている。

2【授業に対する学生の満足度について】

(1) 各授業について、終了後に「学生の満足度」の調査を実施していればその調査の概要を記述して下さい。また調査票の様式等を訪問調査の際にご準備下さい。

各授業に対する学生の満足度に関しては、「授業評価に関するアンケート質問用紙」の質問項目の中に盛り込んでいる。具体的には、1) 授業内容について、2) 授業への取組みについて、3) 授業方法について、4) 授業環境について、5) 授業成果について、の5領域 26項目について、①全くそう思わない、②あまりそう思わない、③どちらとも言えない、④ややそう思う、⑤強くそう思う、の5段階で調査し、その結果を各科目の教員に返却して授業改善に役立てている。回答用紙の裏面には学生の授業に対する自由記述欄を設け、授業への満足度や改善すべきと思う点を学生が自由に書けるようにしている。

また12月に実施する「学生生活満足度調査」においても、教養科目や専門科目の授業に関する学生の満足度を調査する項目を設定している。集計結果は自己点検・評価全体会議等で教員に知らせ、今後の改善を図るための手掛かりにしている。

毎年、理事長・学長も出席する学生部主催の学生懇話会では、授業改善についても忌憚なく話し合い、授業評価アンケートでは捕捉できない学生の声を直接聞いている。その会にはFD委員長も出席して、その結果をFD委員会と教授会で報告し周知している。

◆参考資料8（再掲）「2008年度 授業評価に関するアンケート(質問用紙)」参照。

32「学生生活満足度調査(質問用紙)」参照。

33「平成20年度 学生生活満足度調査集計結果」参照。

34「授業改善のための意見交換会での学生の意見報告」(教授会資料)参照。

(2) 担当教員が授業終了後の学生の満足度に配慮しているかについて、学科長等が現状をどのように受け止めているかを記述して下さい。

<総合生活学科長>

総合生活学科の教員は、学生の満足度によく配慮しながら授業を行っている。平成20年度に学科で授業担当者(専任並びに非常勤)にアンケートしたところ、回答した23人(専任:21人、非常勤:2人)のうち13人が、FD委員会が実施している授業アンケートの他に、前・後期中盤に授業の感想や満足度を学生に書かせていた。こうした地道な取組みが、授業に対する学生の満足度の向上につながっていると考えている。

<食物栄養学科長>

食物栄養学科では、FD委員会による授業評価アンケートを実施する以前から、学科で継続して「学生による授業アンケート」を実施してきた。その結果は学科会議の資料にし、全員で共通理解を図ってきた。これまで学科の教員は、その結果を参考にしながら学生が理解しやすいシラバスを作成し、分かりやすい講義や実験・実習をするよう努力してきた。時代や社会の変化によって教育内容や学生気質が刻々変化するため、学生全体の満足度に歩調を合わせることは容易ではないが、授業評価アンケートを継続しながら、学科として学生の満足度を更に高めたいと考えている。

<幼児教育学科長>

幼児教育学科では、毎月の学科会議で授業状況について時間をとり、授業中の学生の様子や履修状況について情報交換を行って授業の満足度向上に努力している。平成20年度のFD委員会による前期・後期授業評価アンケートによると、本学科の学生からの

IV 教育目標の達成度と教育の効果

授業評価は概ね全体の平均値を上回り、好ましい結果になっている。今後も、変容していく教育内容や学生気質に適切に対応するために、学科として授業評価アンケートの結果を分析し、授業への満足度を高めるための指導力の向上を図りたいと考えている。

<専攻科長>

専攻科保育専攻では、高い専門性を身に付けた実践的指導力のある保育士養成の趣旨に沿った質の高い授業と研究の提供を目標としている。しかしながら、FD委員会による平成20年度前期・後期授業評価アンケートの結果によると、平均値未満の評価にとどまっている項目が幾つかみられた。専攻科としては、この学生のアンケート結果を真摯に受け止め、授業科目の専門性の高度化を図ると共に、それを支える高い指導技術を身に付けることによって、学生の授業の満足度を高めるための一層の努力をしなければならないと考えている。

(3) 学長等は短期大学全体の現状をどのように受け止めているかを記述して下さい。

本学では、学生による授業評価で授業の満足度に関わる項目を盛り込んでおり、その結果から判断すると、学生は授業にある程度満足しているとみなされる。学生の多様化と水準低下、更に進学動機、学習意欲、卒業後の進路意識などが急速に変容する中で、全ての学生が満足する授業を提供することは難しいにしても、常に学生の動向を把握し、本学が目指す一人ひとりを大事にする教育を地道に進めることが大切と考えている。

3【退学、休学、留年等の状況について】

(1) 過去3ヶ年（平成18年度～20年度）の退学、休学、留年等の数を、次の表を例にして学科等ごとに記載し、学科等の状況を明らかにして下さい。

総合生活学科の退学者等一覧表 (平成21年3月31日現在)

区 分	18年度入学	19年度入学	20年度入学	備 考
入学者数	103 人	140 人	124 人	
うち退学者数	4	5	2	
うち休学者数	2	1	0	
休学者のうちの復学者数	1	1	0	
うち留年者数	2	1	0	
卒業生数	99	134		

食物栄養学科の退学者等一覧表 (平成21年3月31日現在)

区 分	18年度入学	19年度入学	20年度入学	備 考
入学者数	178 人	201 人	184 人	
うち退学者数	7	6	7	除籍2人を含む (18・20年度)
うち休学者数	1	1	3	
休学者のうちの復学者数	0	0	1	
うち留年者数	0	1	0	
卒業生数	171	194		

幼児教育学科(初等教育学科)の退学者等一覧表 (平成 21 年 3 月 31 日現在)

区 分	18 年度入学 (初等教育学科)	19 年度入学 (初等教育学科)	20 年度入学 (初等教育学科)	備 考
入学者数	96 人	69 人	78 人	
うち退学者数	7	10	0	
うち休学者数	1	1	0	
休学者のうちの復学者数	1	0	0	
うち留年者数	1	1	0	
卒業生数	88	58		

専攻科保育専攻の退学者等一覧表 (平成 21 年 3 月 31 日現在)

区 分	18 年度入学	19 年度入学	20 年度入学	備 考
入学者数	—	—	42 人	
うち退学者数	—	—	1	
うち休学者数	—	—	0	
休学者のうちの復学者数	—	—	0	
うち留年者数	—	—	0	
卒業生数	—	—	41	

(2) 退学者の退学理由割合、退学理由の最近の傾向及び退学者、休学者（復学者を含む）及び留年者に対する指導（ケア）の現状について学科等ごとに記述して下さい。

<総合生活学科>

退学理由は、平成 18 年度入学生が進路変更 3 人、体調不良 1 人、19 年度入学生が進路変更 1 人、一身上の都合 2 人、経済的理由 2 人、20 年度入学生が進路変更 2 人であった。休学者は平成 18 年度入学生 2 人、19 年度入学生 1 人で、うち 2 人は復学した。留年者は平成 18 年度入学生 2 人で、20 年度の 9 月と 3 月に卒業した。退学者や休学者及び留年者に対する指導（ケア）としてはクラス担任・副担任制度を活用し、毎年 4、5 月に全員の学生と個人面談を行っている。2 年次にはクラス担任・副担任制に加えてゼミ制度があり、担当教員が個々の学生とコミュニケーションをとりサポートしている。

<食物栄養学科>

退学理由は、平成 18 年度入学生 7 人のうち一身上の都合 3 人、進路変更 2 人、体調不良及び経済的理由が各 1 人であった。平成 19 年度入学生 6 人のうち体調不良 3 人、一身上の都合 2 人、進路変更 1 人であった。平成 20 年度入学生 7 人のうち進路変更 4 人、体調不良 1 人、一身上の都合 2 人であった。退学者や休学者の指導（ケア）については、クラス担任・副担任制を活かして個々の学生と接しながら学生の希望や生活状況を早期に把握し、丁寧な個別指導をするよう心掛けている。学生に問題が生じた場合は、まずクラス担任が本人と面談をして状況を把握し、次に保護者を含めた話し合いで、その経緯、原因、解決策等を検討し、時間をかけて今後の方針を立てている。最終的に退学や休学に至る場合には、本人の意思と保護者の意思を十分確認して決定を下している。

<幼児教育学科>

退学理由の割合は、平成 18 年度入学生 7 人のうち進路変更 6 人、体調不良 1 人であった。19 年度入学生 10 人のうち進路変更 5 人、体調不良 5 人であった。20 年度入学生に

については、退学者も休学者もいない。

退学者や休学者及び留年者に対する指導（ケア）については、退学及び休学に至る以前に欠席が続くため、授業欠席が3回になった時点で科目担当者がクラス担任に欠席状況報告書を手渡す初動対応をしている。クラス担任はこれを受けて迅速に学生と面談し、原因の早期発見と支援を行っている。必要に応じて保健室、学生相談室、保護者と連携をとり、適切な相談と支援を心掛けている。とりわけ地方出身の寮生には保護者の立場に立った懇切な対応をし、寮母との連携を含めた心身のケアを行っている。

<専攻科保育専攻>

退学1人の理由は、学生の一身上の都合であった。退学を願い出た学生に対して、休学・復学により保育士資格取得の方法があることも伝えたが、本人と保護者がよく相談した上で退学という結論になった。

(3) 退学、休学、留年等の現状を、学科長等がどのように受け止めているかを学科等ごとに記述して下さい。

<総合生活学科長>

平成18年度、19年度、20年度と退学、休学及び留年の割合が減少した。それはクラス担任・副担任や授業担当者による、ホームルームや授業におけるきめ細かい指導が功を奏したためと考えている。本学科では、欠席回数が多い学生の把握や支援の必要な学生に早期の指導ができるよう、学科会議で情報交換を行い教員の協力体制をとるよう努めている。クラス担任は1年次生と2年次生に4月から5月に個人懇談を行い、履修指導や出席状況を把握すると共に、進路指導や学生生活全般の支援を行っている。

<食物栄養学科長>

近年、栄養士の資格や業務内容について認識が低いまま入学し、学習のモチベーションが上がらないケースがある。また親や高校教師の強い薦めで入学したために、退学や休学に至るケースもある。この対策として、オープンキャンパスや高校生対象説明会等で、よく説明したいと考えている。経済的理由による過重なアルバイトから退学や休学に至る事例もみられる。何らかの奨学金を得ている学生は4人に1人の割合であり、入学後の個別指導を充実させると共に、行吉学園の奨学金制度の活用を図っていききたい。

<幼児教育学科長>

近年の社会状況のため、家族の状況や家庭の経済問題が学生の精神面や生活基盤を脆弱なものにし、克服すべき課題を解決できなくなってしまうケースが増えている。個別には、学生が抱える問題を早期に発見しケアすれば回復するケースもあるので、クラス担任・副担任が中心になって学生に必要な支援を行い、タイミングよく全教員の連携を図っていききたい。「全教員が担任のつもりで個々の学生に必要な支援」をモットーにしているが、今のところ、平成20年度入学生に退学・休学・留年はない状況である。

<専攻科長>

専攻科の学生は、初等教育学科で2年間在籍していたため、多くの教員との間に信頼関係が成立している。その利点を活かして、今後も学生の個別指導を一層充実させたい。

(4) 学長等は、短期大学全体の現状をどのように受け止めているかを記述して下さい。

本学はクラス担任・副担任制を採用して、学生一人ひとりを大事にするきめ細かい指導をしており、退学、休学、留年する学生の比率は高くない。特に、留年などにつながる可能性のある欠席回数が多い学生には、早期段階で指導や支援を徹底している点を評価している。平成 21 年度には奨学金制度や学生表彰制度を改善することができ、今後さらに明るく活気に満ちた学園の実現に努力したいと考えている。

◆参考資料 35「学校法人行吉学園奨学事業に係る授業料免除・奨励金授与規程」参照。

36「行吉学園学生表彰規程」参照。

4【資格取得の取組みについて】

(1)《Ⅱ教育の内容》の【教育課程について】(3)(8 ページ)で報告頂いた取得が可能な免許・資格、また教育課程とは別に取得の機会を設けている免許・資格の取得状況(取得をめざした学生数、取得者数、取得割合等)を学科等ごとに示して下さい。

<総合生活学科>

教育課程内で取得可能な免許・資格

1) 中学校教諭二種免許状(家庭)

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
免許状取得希望者数(人)	9	4	6
免許状取得者数(人)	6	3	3
取得割合	66.7%	75.0%	50.0%
備考	3人取得せず	1人取得せず	3人取得せず

2) フードスペシャリスト

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
受験者数(人)	30	27	17
資格取得者数(人)	18	11	8
取得割合	60.0%	40.7%	47.1%
備考	12人取得せず	16人取得せず	9人取得せず

3) 二級建築士・木造建築士受験資格

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
資格取得希望者数(人)	7	6	12
資格取得者数(人)	7	6	5
割合	100%	100%	41.7%
備考			

4) インテリアプランナー登録資格

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
資格取得希望者数(人)	11	9	28
資格取得者数(人)	11	9	17
取得割合	100%	100%	60.7%
備考			

5) 秘書士資格

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
資格取得希望者数(人)	—	—	51
資格取得者数(人)	—	—	51
取得割合	—	—	100%
備考	制度なし	制度なし	

IV 教育目標の達成度と教育の効果

6) レクリエーション・インストラクター資格

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
資格取得希望者数(人)	1	7	10
資格取得者数(人)	1	1	6
取得割合	100%	14.2%	60.0%
備考		6人取得せず	4人取得せず

教育課程以外で取得可能な免許・資格

7) 日商パソコン検定

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
資格取得希望者数(人)	—	5	2
資格取得者数(人)	—	4	1
取得割合	—	80.0%	50.0%
備考	制度なし	1人取得せず	1人取得せず

8) 話しことば検定 (3級)

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
資格取得希望者数(人)	41	19	—
資格取得者数(人)	38	19	—
取得割合	92.7%	100%	—
備考	3人取得せず		

9) 家庭料理検定 3級

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
資格取得希望者数(人)	18	12	11
資格取得者数(人)	11	8	8
取得割合	61.1%	66.7%	72.7%
備考	7人取得せず	4人取得せず	3人取得せず

10) 国内旅行業務取扱管理者

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
資格取得希望者数(人)	—	10	10
資格取得者数(人)	—	3	2
取得割合	—	30.0%	20.2%
備考	制度なし	7人取得せず	8人取得せず

11) 秘書技能検定 (2級)

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
受験者数(人)	122	112	72
資格取得者数(人)	42	35	16
取得割合	37.5%	31.3%	22.2%
備考	80人取得せず	77人取得せず	56人取得せず

12) 訪問介護員資格 (1級)

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
資格取得希望者数(人)	4	—	—
資格取得者数(人)	4	—	—
取得割合	100%	—	—
備考			

13) 障害者(児)居宅介護従事者資格・全身性障害者(児)移動介護従事者資格・視覚障害者(児)移動介護従事者資格

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
資格取得希望者数(人)	11	3	9
資格取得者数(人)	11	3	9
取得割合	100%	100%	100%
備考			

14) 幼稚園教諭二種免許状

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
資格取得希望者数(人)	—	—	11
資格取得者数(人)	—	—	11
取得割合	—	—	100%
備考	制度なし	制度なし	

<食物栄養学科>

教育課程内で取得可能な免許・資格

1) 栄養士免許証

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
卒業生(人)	181	174	194
資格取得者(人)	180	169	192
取得者の割合 (取得者/卒業生)	99.4%	97.1%	99.0%
備考	1人取得せず	5人取得せず	2人取得せず

2) 栄養教諭二種免許状

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
免許状取得希望者数	18	10	15
免許状取得者数	18	10	15
取得割合	100%	100%	100%
備考			

教育課程以外で取得可能な免許・資格

3) フードサイエンティスト

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
資格取得希望者数(人)	63	75	52
資格取得者数(人)	63	75	52
取得割合	100%	100%	100%
備考			

4) フードスペシャリスト

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
資格取得希望者数(人)	89	75	79
資格取得者数(人)	74	52	50
取得割合	83.1%	69.3%	63.3%
備考	15人取得せず	23人取得せず	29人取得せず

5) NR(栄養情報処理担当)受験資格

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
受験資格取得希望者数(人)	19	6	15
受験資格取得者数(人)	19	6	15
取得割合	100%	100%	100%
備考			

6) 障害者(児)居宅介護従事者資格・全身性障害者(児)移動介護従事者資格・視覚障害者(児)移動介護従事者資格

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
資格取得希望者数(人)	4	2	6
資格取得者数(人)	4	2	6
取得割合	100%	100%	100%
備考			

<幼児教育学科>

教育課程内で取得可能な免許・資格

IV 教育目標の達成度と教育の効果

1) 幼稚園教諭二種免許状

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
卒業者数(人)	94	88	59
免許状取得者数(人)	94	87	55
取得割合	100%	98.9%	93.2%
備考	卒業者全員取得	1人取得せず	4人取得せず

2) 保育士資格（平成 21 年度入学以降）

平成 21 年度以降入学生対象のため、該当なし。

3) 小学校教諭二種免許状（平成 20 年度入学以前）

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
卒業者数(人)	94	88	59
免許状取得者数(人)	90	82	52
取得割合	95.7%	93.2%	88.1%
備考	4人取得せず	6人取得せず	7人取得せず

< 専攻科保育専攻 >

教育課程内で取得可能な免許・資格

1) 保育士資格

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
修了者数(人)	—	—	41
資格取得者数(人)	—	—	41
取得割合	—	—	100%
備考	制度なし	制度なし	

(2) 今後導入を検討している免許・資格があれば記述して下さい。

現在、総合生活学科、食物栄養学科、幼児教育学科、専攻科保育専攻のいずれも、新たな免許・資格の導入は予定していない。

5 【学生による卒業後の評価、卒業生に対する評価について】

(1) 学科等ごとに専門就職（当該学科等で学習した分野に関連する就職）の状況（専門就職数、割合等）について記述して下さい。また学科等ごとに専門就職先からの卒業生に対する評価について何か文書や資料があれば参考資料として準備して下さい。

< 総合生活学科 >

専門就職先は、学科の特色を反映して多岐にわたっている。平成 18 年度～20 年度卒業生の就職先の業種は、卸・小売 34→31→19 人（38→42→30%）、製造 17→13→12 人（19→18→20%）、金融・保険 16→11→7 人（18→15→10%）、サービス 12→5→13 人（13→7→20%）、建築・不動産 1→3→3 人（1→7→6%）、医療福祉 6→4→6 人（6→5→6%）、公務員 2→1→0 人（2→1→0%）、幼稚園 0→0→3 人（0→0→5%）、その他 3→4→5 人（3→5→3%）となっている。職種別に分類すると、事務（受付含む）59→47→35 人（64→59→51%）、販売 28→27→24 人（31→37→36%）、サービス 3→2→1 人（4→1→1%）、幼稚園教員 0→0→3 人（0→0→5%）、その他 1→1→5 人（1→3→7%）となっている。平成 20 年度卒業生

で、幼稚園教諭二種免許状を取得して幼稚園に就職した学生は3人、保育園1人であった。学科として、今後も学生の希望と適性に合わせた支援をすることが必要と考えている。

<食物栄養学科>

平成18年度の就職者は121人(93.8%)で、うち栄養士資格を活用した者が56人(46.3%)、19年度の就職者は122人(93.8%)で、うち栄養士資格を活用した者が52人(42.6%)、20年度の就職者は115人(85.2%)で、うち栄養士資格を活用した者が62人(53.9%)であった。就職先としては委託給食会社、保育園、病院、高齢者施設等が多く、近年は委託給食会社への就職が増加している。ただ栄養士関連の就職率は以前に比べて減少し、一般職への就職が多くなっている。理由として、栄養士に係る求人が年々遅延する傾向があり、早期に就職先を決定したい学生にとって委託給食会社以外の選択肢が少なくなっていることが挙げられる。現在の経済状況から、この傾向は今後も続くと思われ、早期の段階からキャリアサポートセンターと連携した適切な就職指導が必要と考えている。

<幼児教育学科>

幼児教育学科の前身である初等教育学科の専門就職先は幼稚園と小学校である。専門就職率は、平成18年度42人(79.2%)、19年度6人(40.0%)、20年度7人(53.8%)となっている。但し、平成19年度と20年度の専門就職率が低くなっているのは、平成19年度に本学が新設した専攻科保育専攻に多くの卒業生が進学したため、専門就職希望者が減少したためである。

専門就職先である幼稚園、小学校から卒業生を評価される機会として、毎年8月に開催される「教員の資質向上神戸市連絡協議会」と兵庫県私立幼稚園協会主催の「幼稚園教員養成校と私立幼稚園との懇談会」がある。この会に本学科の専任教員が出席して卒業生の情報を収集している。また教育実習・保育実習の訪問先において、卒業生の勤務状況について各種の質問をしている。私立幼稚園の中にはほぼ毎年採用して戴いている園があり、本学の卒業生が高く評価されているものと受け止めている。今後、就職先へのアンケート調査等による更にきめ細かい卒業生のフォローアップが必要と考えている。

<専攻科保育専攻>

専攻科保育専攻の第1期生である平成20年度卒業生の専門就職率は34人(91.9%)であった。内訳は小学校教諭1人、幼稚園教諭5人、公立保育所保育士1人、私立保育所(園)保育士26人、児童養護福祉施設保育士1人である。この他、神戸女子大学文学部教育学科への進学1人、専門学校への進学1人であった。今後は、就職先から卒業生の評価を聴取するため個別の訪問を行うと共に、各地域の保育士養成機関関係者との懇談会に出席して、卒業生に関する評価の情報を収集する予定である。

◆参考資料37「本学卒業生に関する評価アンケート調査の結果(企業向け)」参照。

(2) 卒業生に対する就職先(専門就職に限らない)及びその他の進路先(編入先等)からの評価をどのように受け止めているかについて、短期大学全体については学長等が、学科等については学科長等が記述して下さい。

<総合生活学科長>

総合生活学科の卒業生は、製造・金融業界の事務職やアパレル・食品業界の販売職など企業への就職先において、明るく素直で、仕事において技術や知識を向上させようと努力する人材が多い、と総じて高く評価されている。編入先の大学においても、勉学の目的意識の明確な学生が多く、高い評価を得ている。その一方、専門分野の基礎的な知識や勉学がまだ不十分であると感じられる学生がいることもまた事実である。この点については、企業等から直接的な言及はないものの、入学後、早期の段階から進路指導を行い、自己啓発に努め社会に貢献できる力が身に付くよう学科として努力していきたい。

<食物栄養学科長>

卒業生に対する就職先からの評価については、キャリアサポートセンター職員が企業訪問や説明会において卒業生の働きぶりや貢献度等を尋ねている。学科では入学時よりマナー指導に力を入れ、授業前後の立位と挨拶、目上の人との話し方、学生同士の協調性などを指導している。そのため就職先からは、挨拶、マナー、職場での適応に関して概ね良好な評価を得ている。その一方、「大人しい」「応用力に欠ける」等の声を戴くことがあり、学科の課題となっている。4年制大学の管理栄養士養成課程に編入した学生についても概ね高い評価を得ており、編入学後も国家試験合格を目指して努力している。

<幼児教育学科長>

就職率は例年 90%台を維持しており、それは過年度の卒業生が就職先から高く評価されている証と受け止めている。本学科の卒業生の長所であるピアノや歌唱・図画工作の実技能力、社会人としてのマナー、使命感を持った働きぶりが高く評価され、安心して採用できるとの声を戴いている。課題としては、リーダーとして育てたいが、やや積極性に欠ける、トラブルに出会ったときの対応能力に欠ける等の指摘を受けることがある。本学科の卒業生は就職後、幼稚園などで主任やリーダーとして働くことが期待されており、今後、事例研究やロールプレイ等を通して対人関係調整能力や課題解決能力を育てることが必要であると考えている。

<専攻科長>

平成 21 年 3 月に、専攻科保育専攻として初めての卒業生を送り出したため、就職先からの卒業生に対する評価についてはまだ十分な情報がなく、今後の課題である。個別の就職先から忌憚のない評価を戴き、今後の教育に活かしていきたいと考えている。

<学長>

本学は日本で最も古い短期大学の一つとして、創設期以来の手作り教育によって、専門就職先から高く評価される優れた人材を数多く輩出しており、社会的な評価は高い。また、卒業後最も多く進学する神戸女子大学においては、授業時間数が多く実習等にも追われる中で、国家試験や教員採用試験で結果を出す学生が多く、高い評価を得ている。

(3) 卒業生に対して「学生時代についてのアンケート（卒業後評価等）」等を実施している場合はその概要とその結果を記述して下さい。また教育の実績や効果を確認するための卒業生との接触、同窓会等との連携等を行っている場合もその取組みの概要と結果について記述して下さい。

<キャリアサポートセンター課長>

平成 19 年度末に全学科の卒業生（平成 17 年度卒業生 409 名・平成 18 年度卒業生 360 名、計 769 名）に対して「卒業後の進路状況に関する調査」を行い、回収率は 18.2%であった。全体として、就職・進学者とも概ね現況に満足しており、短期大学での学修を活かした生活ができて実態が明らかになった。但し、短期大学での学修と異なる専攻分野に進学した者の中には、学内環境や授業内容に慣れるまで時間がかかる事例が見受けられた。栄養士や教育職員など専門知識を活かした就職先では勤務意欲が高く、職場内の人間関係も良好であることも判明した。本学では、卒業後も就業や就職活動の報告や相談に来学する者が多く、その機会を捉えて就職・進学先の状況把握に努めている。

同窓会との連携については、本学に「かなめ会」という同窓会組織があり、役員が卒業生の送別パーティに出席したり、そこで訓辞や学生との懇談を行ったりしている。

<総合生活学科>

平成 19 年度に実施した卒業生に対するアンケート調査の結果によると、短期大学の教育・指導について、「概ね役に立っている」「ふつう」を合わせると、専門分野については講義 82%、実習・演習 87%、資格関連 68%、教養科目については講義 84%、実習・演習 84%、資格関連 72%という結果であった。いずれも概ね高い評価を得ており、学科の教員が授業づくりに取組んだ成果であると理解している。

<食物栄養学科>

平成 19 年度に実施した卒業生に対するアンケート調査（平成 17 年度卒業生 177 人、18 年度卒業生 182 人）の回収率は、平成 17 年度卒業生が 20.9%の 37 人、18 年度卒業生が 17.6%の 32 人であった。このうち栄養士として就職した学生の中には、想像していた業務と現実とが違ふと感ぜられ、在学中に現状をもっと理解させる取組みが必要との指摘があった。また一般企業に就職した学生の多くが、パソコンの知識や技術が役立ったと答えていた。

本学科は、卒業生連絡会「リーブユニティー会」を設け、秋の学園祭で研究発表会を含めた在校生との交流会をもっている。在学生は、現在の栄養士の業務や将来展開等の情報が少なく、具体的な就職活動につながりにくいため、栄養士・管理栄養士として勤務する卒業生の情報は大変有意義で、今後も継続し発展させる必要がある。

<幼児教育学科>

平成 10 年度より、本学科の教育成果を確認する意図も込めて「初等教育学科交流会・ホームカミングデー」を開催している。そこでは、幼稚園・小学校に勤務したり編入学で専門的な研究を続けたりしている卒業生の講演と懇話会を行っている。平成 18 年 3 月には学科設立 50 周年を契機に、平成 8 年度～16 年度卒業生計 827 人にアンケート調査を実施した。その結果、本学科での学修を活かして社会で活躍している卒業生の声が多く返ってきた。今後も、幼児教育学科と名称変更したことを契機にして、本学科の卒業生の声を継続的に捕捉するアンケート調査等を充実させたいと考えている。

<専攻科保育専攻>

平成 20 年度の第一期卒業生については、今後、個別の就職先から率直な声を伺いたいと考えている。平成 21 年度は、まず幼児教育学科と合同のホームカミングデーにおいて、

卒業生の勤務の状況を把握する予定である。

◆参考資料 38「平成 19 年度 卒業後の進路状況に関する調査（全学科）」参照。

39「初等教育学科 卒業生アンケート」参照。

（４）卒業生が社会からどのように評価されているか、学科長等、学長等は現状をどのように受け止めているかを記述して下さい。

<総合生活学科長>

総合生活学科の卒業生は、就職した企業等から全体として真面目で地道に努力するという評価を受けている。これは 2 年間の教育課程の中で、本学科の教員がきめ細かな指導を行っている成果と考えており、今後も、専門科目・教養科目の学修、ホームルームやゼミ等を通して、判断力や自主性、応用力や創造性、積極性が身に付けられるよう学生への指導を充実させたい。

<食物栄養学科長>

本学科で進めてきた礼儀やマナーに関する指導はかなり定着し、就職先等から高い評価を得るようになった。大学は、専門分野を学修、研究する場であるが、近年求められている社会人基礎力においても、本学科のこれまでの取組みは評価されると考えている。また本学のホームルーム制度とクラス担任・副担任制も、学生とのコミュニケーションや学生指導に役立っている。現在、神戸女子短期大学の卒業生ならば安心という企業評価を受けることが多く、学生の自主性や積極性、創造性を育てながら、今後も学生指導を充実させていきたい。

<幼児教育学科長>

専門就職先である幼稚園、小学校からの本学科の卒業生に対する評価は、概ね良好と考えている。社会的評価の事例として、ほぼ毎年コンスタントに本学科の卒業生を採用して戴いている私立幼稚園がある。この園で毎年実施される教諭の研究発表の予行日には、本学科の教員も例年参加し、園長並びに他の教諭と共に卒業生の成長を見守る伝統ができています。本学科は、平成 21 年度から幼児教育学科として新たなスタートを切ったが、地域の保育現場から卒業生が更に高い評価を得られるよう努力する所存である。

<専攻科長>

平成 20 年度に第一期卒業生を送り出す専攻科保育専攻への社会的な評価は、今後の課題である。これまでの実習先や就職先の訪問を通して感じられることは、初等教育学科を含めた 3 年間の教育に対して厚い信頼や期待を受けていることである。専攻科の教員と学生が共に、その期待に恥じないようプライドをもって努力を続けるつもりである。

<学長>

本学はクラス担任・副担任制を採用して、学生とのコミュニケーションを図る中で、礼儀やマナーの指導に力を入れており、社会からは高い評価を得ていると考えている。今後は、資格や技能の修得もさることながら、第一に既成の考え方を批判的に理解し、また自分としての思考を論理的に進める訓練、第二にその過程での対話を通してのコミュニケーションの作法の習得などに力を入れて、自立した質の高い女性を社会に送り出

すことで高い評価を維持することに努めていく。

6 【特記事項について】

(1) この《IV教育目標の達成度と教育の効果》の領域で示した評価項目や評価の観点の他に、教育目標の達成度と教育の効果について努力していることがあれば記述して下さい。

<総合生活学科>

1年次生が就職・進学について具体的に考えられるように、毎年2月に卒業生のお話を聞く学科企画行事を行っている。講師は就職と編入学の計3～4人で、進路の意思決定までの経緯や動機、決定後の就職活動、卒業後の状況、在学生へのアドバイス等の講話を行っている。在学生には大変好評で、本学科の伝統的な取組みとなっている。

本学科のデザイン（基礎デザイン・被服デザイン）グループは、積極的に学外のコンクールやコンテストに応募したり、ブルーム展やウェディングドレスショー等の作品発表会をもったりしている。講義や実習で身に付けたことを表現するこれらの機会を増やすことが学生の学習意欲を高め、達成感や自信を育てている。

<食物栄養学科>

栄養士としての専門就職、管理栄養士課程への進学について学生が正確な情報が得られるように、オリエンテーションでの就職講演会、学園祭での卒業生とのフリートーキング、毎年2月の学科企画行事で2年次生による栄養士校外実習の体験報告会を実施している。1年次生が2年次生の実習体験を聞く会は例年大きな効果を上げ、以後の授業の取組みに積極的な変化がみられるだけでなく、実習準備や就職活動のよい刺激になっている。また就職や大学編入等の進路希望調査を、入学時、2年次の当初、前期授業終了時の3回実施し、学生の意向を確認しながらクラス担任が継続的に個別指導を行っている。定期的な進路希望調査によって、学生の進路選択の悩みや問題点の早期解決に役立つだけでなく、学生の進路希望の変更にもスムーズに対応することができる。

<幼児教育学科>

本学科では、学生と教員が一体となって、乳幼児に関わる地域活動に参加している。これは教育実習とは別のボランティア活動であるが、学生の参加者は全体の約50%に達し、教員の負担もかなり大きいですが、学生の資質向上と地域貢献のために努力している。

<専攻科保育専攻>

幼児教育の5領域の研究を更に深め、食育の指導者を育成することを目的として、地域交流プログラムを取り入れた取組みを行っている。具体的には、時間割編成を工夫して週1日を子どもに関する地域交流の日とし、学生と教員が共に活動を行っている。

(2) 特別の事由や事情があり、評価項目や評価の観点が求めることが実現（達成）できないときはその事由や事情を記述して下さい。

該当なし。